

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和5年 2月 7日

事業所名:スポーツとまなびのひろばSAIYO

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動内容に応じて机、ホワイトボードを移動しスペースを確保している。	はい35 どちらともいえない0 いいえ0 わからない3	現状を維持していく。
	2 職員の適切な配置	常時スタッフを5名～6名配置し、スタッフ1名につき利用者2名の支援体制をとっている。(社員5名、非常勤4名)	はい26 どちらともいえない5 いいえ0 わからない7 ・適切な人数というものがないので判断できません ・現在何人いらっしゃるかわからないので。	まなびっ子通信を利用して職員の紹介を行う。適切な職員の配置を維持していく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	以前は整骨院とスペースを共有していたが、今年度から移転して単独の施設となった。写真やラベルで物の住所がわかるようにしている。	はい31 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0 未記入2	単独の施設となったため、子ども達が使いやすいようにその都度整理整頓していく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	終了後に清掃を行い、始業前にアルコール消毒を実施。換気を定期的に行っている。	はい34 どちらともいえない0 いいえ0 わからない4 ・遊び方が子どもによって違うので、元気な日、静かな日と順にするといいのかなと思います。	子ども達の遊びを静と動の時間をそれぞれ取り入れ、心地よく過ごせるよう検討していく。清掃、アルコール消毒、換気等は現状を維持していく。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	送迎前、終了後にミーティングを行う。月1回社内会議にて業務計画や進捗を報告。		現状を維持していく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	外部評価の実施なし		必要があれば検討していく。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修の周知を職員にしている。月1回、社内で勉強会を実施している。		現状を維持していく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントを元に保護者とニーズの確認を行う。また、サービス利用計画も参考にしている。	はい35 どちらともいえない3 いいえ0 わからない0	現状を維持していく。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	集団活動が主になるが、個別の課題についても個別支援計画書に記載し、対応している。		現状を維持していく。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	設定した目標に対し、事業所内で取り組み、強みを伸ばしていくことができる内容を記載している。	はい35 どちらともいえない3 いいえ0 わからない0 ・プリントで息子の好きな内容をしてくださりありがたいです。	現状を維持していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供 (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画書は、スタッフが目を通せるようにファイルにとじている。送迎前、終了後に出動しているスタッフ全員でミーティングを行い、情報の共有を行っている。	はい35 どちらともいえない1 いいえ0 わからない2	現状を維持していく。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	社員で内容を検討し、非常勤スタッフに周知、実施している。		療育の柱は大きく崩さずに季節や時期に応じて子ども達が楽しめる内容を検討し、実施していく。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	送迎時間などその都度ご家族からの相談には柔軟に対応している。	はい29 どちらともいえない5 いいえ1 わからない3 ・外出やデザート作りはありがたいです。 ・子どもから聞く作業内容が同じ事が多いので…。	ご家族からの相談にははできることであれば対応していく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	平日は、同じ時間に脳トレ、運動を行っている。内容を週替わりで変更している。土曜日、祝日のイベントは、子ども達が楽しめる内容を検討している。時々子ども達の意見も取り入れている。夏休み中は、ミニゲームを実施し、療育だけでなく楽しみも作った。		脳トレ、運動は療育プログラムとして固定して行うが内容を週替わりで少しずつ変更していることを通信やブログなどで発信していく。また、新しいものも提供できるよう、研修会に行く、情報の収集など行っていく。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	送迎、療育内容、配置について毎日確認している。		現状を維持していく。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	その日の出来事やご家族からの連絡について情報を終了後共有している。		現状を維持していく。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の記録を個人のファイルに閉じて保管。スタッフが全員が見れるようにしている。		今後も継続していく。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	面談実施前月にモニタリングを実施、社員で計画の見直しを行っている。		今後も継続していく。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達管理責任者が対応している。		依頼があれば対応する。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	利用している子がいない		必要となった場合、対応していく。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	利用している子がいない		必要となった場合、対応していく。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	依頼がないので実施したことはない。		依頼があれば対応していく。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	学校卒業後、障害福祉サービスに移行する子がまだいないので、実施したことはない。今後依頼があれば対応したい。		卒業間近の利用者家族に情報提供が可能であることを周知していく。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	専門機関での研修をスタッフに周知し、受講。支援学校や市内の事業所連絡会に児童発達管理責任者が参加している。		今後も専門機関との連携を行い、研修受講の機会を設けていく。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	交流を行っていない。土曜日のイベントや近くの公園に出かけ、地域の人の交流をもつ機会があった。	はい11 どちらともいえない4 いいえ10 わからない13 ・利用曜日等にもよると思う。	平日の交流は難しいが土曜日のイベントや公園に出かけた際には地域の人との交流が持てるよう、検討していく。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域住民を招待できるような事業所の行事は実施していない。		移転したこともあり、介護や就労の事業所と同じ建物の中でかかわりが持てるようになった。今までとは違った形で地域とかかわりをもつことも検討していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明をしている。	はい35 どちらともいえない2 いいえ0 わからない1	今後も丁寧な説明を心がけていく。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	面談時に説明をしている。	はい37 どちらともいえない1 いいえ0 わからない0	今後も継続して行っていく。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	実施を検討した時期もあったが、今現在実施予定はない。	はい23 どちらともいえない6 いいえ5 わからない14 ・心理士さんの配置して下さり、アドバイスや悩みを聞いて頂き助かってます。	ペアレント・トレーニングは現状行っていないが、今後も公認心理士による保護者の相談を継続し、支援を行っていく。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や連絡帳などで利用時の様子を伝えている。場合によっては電話連絡することもある。	はい33 どちらともいえない5 いいえ0 わからない0	保護者との共通認識を持つだけでなく、スタッフ間でも保護者の意向を共有できるようにしていく。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	面談、連絡帳、電話で対応するだけでなく、心理職との面談を希望者には行っている。	はい33 どちらともいえない5 いいえ0 わからない0	今後も継続して行っていく。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会はない。コロナ禍のため、療育参観の実施を見合わせており、保護者同士の交流の機会は作れていない。	はい4 どちらともいえない2 いいえ16 わからない15 未記入1 ・コロナ禍の為、保護者会等の開催は難しいと思います。 ・以前はありました。(コロナ対策?)	以前行っていた療育発表会を含め、今の状況に応じた保護者同士が顔を合わせる機会を検討していく。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情があった場合はスタッフに周知し、すぐに対応するようにしている。	はい27 どちらともいえない2 いいえ0 わからない9	迅速かつ丁寧な対応を心がけていく。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	電話、LINEを使って対応している。また、子どもに応じて筆談や情報機器を使って意思伝達を行っている。	はい34 どちらともいえない3 いいえ0 わからない1 ・ブログの更新が止まっているのがさみしいですね。	現状を継続して行っていく。また、情報発信についても更新を再開できるように検討していく。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	月1回のまなびっ子通信の発行を行っていたが、滞っている。他LINEで療育に対する考えなど全体配信を行っている。	はい29 どちらともいえない3 いいえ0 わからない6 ・すみません。確認できていません。	まなびっ子通信を再開する。また、LINEの全体配信も使いながら療育、活動について情報発信していく。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	契約時に個人情報使用同意書を保護者と取り交わしている。写真については社外の人の目に触れないような掲示をしている。社外の人が見る場合は個人が特定できないようにもしている。	はい27 どちらともいえない4 いいえ1 わからない6 ・近隣の目が気になるので、送迎時の会話の声を小さくしてほしい。(特に男の人)	ご指摘いただいたことをスタッフで共有し、個人情報の厳守に努めていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	契約時に新規利用の方には話をしたが、十分な周知の徹底には至っていない。保護者にマニュアルの配布までは行っていない。	はい24 どちらともいえない4 いいえ3 わからない7 ・わからないというより忘れた？って感じです。すみません。 ・マニュアルがあるのか知らない。	マニュアルの周知を行っていく。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	避難訓練を夏休み、春休みに実施。	はい21 どちらともいえない4 いいえ0 わからない13	年2回の避難訓練を継続して行う。また、連絡帳、通信などで実施したことも周知していく。
	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	外部の研修にスタッフが参加。虐待防止マニュアルを作成し、事業所内の月1回の勉強会でも学ぶ機会の確保を行っている。		外部研修の受講を継続する。また、事業所内の勉強会でも学ぶ機会を継続する。虐待を起さないよう雰囲気づくりに努めていく。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束について勉強会を行い、事業所としての組織的な決定を周知。		身体拘束を行わない。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	医師の指示書までは保護者に提出をお願いしていないが、契約時や子どもの状況が変わるたびに保護者からの聞き取りや連絡帳でのやりとりをしている。		今後も継続していく。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	その都度、記録しファイリングしている。日々のミーティングの中でスタッフに周知、共有している。		今後も継続していく。